

全領域の作業療法士に伝えたい アルコール依存症と動機づけ面接

普段の臨床現場でアルコール依存症患者への介入や、内部疾患に併存するアルコール問題への対処に悩むことはありませんか？

今回は、アルコール依存症患者への作業療法評価や介入実践のポイントをお話しいたします。精神分野に携わる作業療法士のみならず、身体障害分野でアルコール問題を抱える対象者に関わる方など、従事する分野に関わらず、多くの方に聞いていただきたい内容となっています。皆様のご参加をお待ちしております。

2023年10月25日(水) 19:00~21:00 (18:40~受付)

なみひさ ゆう
講師：浪久 悠 氏 国立精神・神経医療研究センター病院
作業療法士

〈略歴〉

2010年～ 国立精神・神経医療研究センター病院 (てんかん・うつ・発達障害を担当)

2019年～ 国立国際医療研究センター国府台病院 (主任作業療法士として身障分野に従事)

2021年～ 国立病院機構・久里浜医療センター (作業療法士長として、依存症病棟・医療観察法病棟を担当)

2023年～ 国立精神・神経医療研究センター病院 (精神作業療法士長として配属)

2020年～現在まで 公益社団法人 日本てんかん協会 理事

《講演内容》

- ①アルコール依存症の基本～関われるのは氷山の一角～
- ②アルコール依存症の治療ギャップと身体障害領域の重要性
- ③動機付け面接(モチベーショナルインタビュー)と行動変容



【開催方法】 オンライン(Zoomミーティング)

【参加費】 A:1,000円 (当協会会員, 他県OT士会会員, 他職種)
B:3,000円 (当協会会員でない県内の作業療法士)
C:無料 (OT養成校学生)

【申し込み】 下記URLまたはQRコードから
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7317382615538020&EventCode=7618189161

【申込締切】 10月20日(金)

【連絡先】 大分県作業療法協会 学術局 学術研修部(担当:松木)
E-mail: ootaot@gmail.com

